

報告

石破茂自民党幹事長を 囲んでの要望懇談会

会長 長瀬 清
(北海道医師連盟委員長)

去る7月7日(月)、札幌市において開催された「石破茂自民党幹事長を囲んでの要望懇談会」に出席した。

約1時間という限られた時間の中、出席友好団体28団体を代表して当会を含む6団体より、指示された持ち時間5分間でそれぞれ要望事項(各団体とも事前提出済)を述べ、最後に一括して石破氏より見解をいただいた。

当会からは、右記事項について要望した。特に、地方自治体が独自に取り組む事業としては費用負担が重すぎる医療優先固定翼機(メディカルウイング)の国費による本格運航の実現、事業税非課税措置の存続と控除対象外消費税問題の解消、看護職員及び実習施設の確保・充実、看護師等養成所運営費補助金の充実について強く要望した。

石破氏からは、「メディカルウイングについては、研究運航実績報告書を読ませていただいた。メリットは何か、地域医療の偏在とどのように整合するか等、よく勉強させていただきたい。国民皆保険制度については、保険の本質を含め改めて考えていく必要があると思っている。医療事故調査制度については、他国では訴訟になった事例はないので、医療現場が混乱を来さないよう安倍内閣でしっかりと答えを出したい」と回答があった。

各団体への回答は非常に丁寧に行われ、期待の持てる雰囲気であった。



石破茂自民党幹事長

別記

当会からの要望事項

- I. 総論
- II. 国民皆保険制度の堅持について
 1. 混合診療
 2. 環太平洋経済連携協定(TPP)
 3. 地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律案
- III. 地域医療の確保について
 1. 医師確保対策
 2. 電力需給対策に係る医療機関等への対応
- IV. 事業税と消費税について
 1. 社会保険診療報酬に対する事業税非課税措置の存続
 2. 社会保険診療等に対する消費税
- V. 診療報酬改定について
- VI. 選択療養制度の導入について
- VII. 医療事故調査制度について
- VIII. 救急医療体制の充実・確保について
 1. 航空医療体制の整備
 - (1)医療優先固定翼機(メディカルウイング)
 - (2)ドクターヘリ
 2. 小児救急医療体制と現行救急医療体制の問題
 3. 災害医療対策と原子力防災対策の充実・強化
- IX. 認知症対策について
- X. 看護職員及び実習施設の確保・充実について
 1. 看護職員確保対策
 2. 看護教育実習施設確保対策
- XI. 看護師等養成所運営費補助金について

※ 上記要望内容は事前提出の関係上、6月6日時点で作成したものです。

出席友好団体(28団体)

北海道経済連合会、日本商工連盟北海道連合会、北海道中小企業団体政治連盟、北海道商工政治連盟、北海道農協政治連盟、北海道林業政治連盟、北海道木材産業政治連盟、北海道水産政治連盟、北海道建設連盟、北海道舗装事業協会、北海道港湾建設支部、北海道医師連盟、北海道柔道整復師連盟、北海道鍼灸師連盟、北海道歯科医師連盟、北海道薬剤師政治連盟、北海道看護連盟、北海道郵政政治連盟支部、北海道ハイヤー協会、北海道トラック協会、北海道バス協会、日本行政書士政治連盟北海道支部、北海道税理士政治連盟、北海道社会保険労務士政治連盟、札幌司法書士政治連盟、札幌銀行協会、札幌生命保険協会、日本損害保険協会北海道支部